

インターネットでの情報提供		
提供開始日	7月15日	
平成18年7月14日(金)県政記者クラブ配布資料		
担当課	担当者	電話
岐阜県人材チャレンジセンター 岐阜市立華陽小学校	近藤 歳藤	058-278-1149 058-245-0178

華陽小学校で6年生を対象とした「12歳のハローワーク」授業

～ 「自分の力を生かせる仕事を見つけ出そう！」プロジェクト ～

岐阜市立華陽小学校の6年生(65人)は、総合的な学習の時間を活用し、この1年間、生徒が「仕事」を理解し、自らの力で「仕事」を見つけていく力を身につけるために、「自分の力を生かせる仕事を見つけ出そう！」プロジェクトに取り組んでいます。具体的には、身近な仕事を見つけたり、家族や近所の方に仕事についてインタビューをし、「仕事ガイドブック」を作成しています。

その一環で、若者の就職支援を進めるジンチャレ!(岐阜県人材チャレンジセンター)では、生徒が、「ニート・フリーター問題の背景」や「世の中にどんな仕事があり、どのように職業選択をするのか」などを学べるよう、「12歳のハローワーク」授業を実施します。

【日 時】 平成18年7月18日(火) 10:45～11:30

【場 所】 華陽公民館(岐阜市華陽小学校敷地内 岐阜市華陽5-1)

【講 師】 岐阜県人材チャレンジセンター センター長 北川 博 満

【内 容】

ニート・フリーターは、どんな人か。

ジンチャレ!やハローワークの役割は何か。

世の中には「2167」もの仕事(職種)がある。

「できる・できない」ではなく、「好きか・嫌いか」で仕事を探そう。

「将来の夢」を持つ大切さ。

<参考> 若者の意識

・自分の将来に大きな希望がある 日本:29%、韓国:91%、中国:46%

・将来は今よりも立派になっている 日本:17%、韓国:39%、中国:36%

ジンチャレ!(岐阜県版「ジョブカフェ」)の概要

- ・県下5圏域ごとに7拠点を設置。本部は、ジンチャレ!岐阜(県シンクタンク庁舎2階)
- ・県下に5万人(若者の7人に1人)と推計されるフリーター、若年失業者等を対象に、カウンセリングから職業紹介に至るサービスをワンストップで提供。
- ・利用実績(平成17年度)

延べ利用者:32,903人、新規利用者数:11,110人、進路決定者数:5,776人

お問い合わせは

岐阜県人材チャレンジセンター

フリーダイヤル0120-89-1149

URL: <http://www.jincha.jp>